

南アフリカ為替週報

2023年9月21日 | みずほ銀行欧州資金部

<過去1週間の動き>

(9月14日～9月20日)

USD/ZAR: 18.6825～19.1131

ZAR/JPY: 7.73～7.90(参照値)

過去1週間の南ア・ランド相場はほぼ横ばいの動き。14日の欧州中央銀行(ECB)の金融政策発表を受けてドル買いが進み、いったんランド安ドル高にふれたが、20日の米国連邦準備制度理事会(FOMC)の発表を前に、ドルの調整が進んだ。なお、今週の週報における分析対象期間からは外れるが、20日のFOMCは据え置きが決定される一方、FOMC参加者19人のうち12人が年内あと1回の利上げを支持していることが示され、米金利は上昇し、ランドを含む新興国通貨にはやや下押し圧力が加かっている。

国内の経済指標では9月20日に8月分の消費者物価指数が公表された。前年同月比+4.8%と7月分の同+4.7%を若干、上回り5か月ぶりに前年比で見たインフレ率が加速している。主に国際価格の上昇を反映する形でエネルギー価格が上昇したことが要因である。市場予想に合致したこともあり、ランドへの影響は限定的であった。

CPIが発表された同日にはゴドングワナ財務相が同国の財政は危機的な状況にあるという警告を発している。南アフリカ歳入庁が9月11日に2023年1月から5月までの税収が200億ランド不足していると明らかにしたことを受けて、南アフリカの10年国債利回りは約1か月ぶりに12%を上回った。8月31日に公表された7月分の財政赤字が1,438億ランドと、市場予想の1,155億ランドを大幅に上回り、少なくとも2004年以来の規模となったことが明らかになって以来、南アの10年国債利回りは継続的に上昇圧力を受けている。南アフリカでは主力輸出品目である産業用金属価格の低迷を受けて経常収支も赤字に陥っており、経常収支と財政収支の赤字幅が共に拡大しつつある。「双子の赤字」は典型的な新興国通貨の売りテーマであり、ランドへの継続的な下落圧力につながる公算が大きい。

<過去1週間に発表された主要経済指標等>

月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
9/20	09:00	CPI(前年比)	8月	4.8%	4.8%	4.7%
	09:00	コアCPI(前年比)	8月	4.7%	4.8%	4.7%
	12:00	小売売上高(前年比)	7月	-1.1%	-1.8%	-1.8%

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

<向こう1週間の見通し>

(9月21日～9月27日)

USD/ZAR: 18.60～20.00

ZAR/JPY: 7.10～8.20

今後1週間のランド相場は下落圧力が続く公算が大きい。引き続き、中国経済の動向及び、米連邦準備制度の金融政策の動向をはじめ、外部環境の動向に敏感な展開が続くだろう。南アフリカ国内の要因では、9月21日に控える南アフリカ準備銀行(SARB)の金融政策発表が焦点となる。ブルームバーグ集計の民間エコノミスト予測では、26名中24名の大多数が現在8.25%の政策金利の据え置きを予想しているが、2名は25bpの追加利上げを予想している。金利フォワード市場でも先行きの追加利上げの可能性が20%弱程度、織り込まれつつある。米金利の上昇や、「双子の赤字」を始めとする南アのファンダメンタルズの悪化から、ランドへの下落圧力が再び強まりつつあることが意識されていよう。もっとも、頻発する停電や、財政支出拡大の余地の乏しさなど国内景気の悪化リスクを考慮すれば、SARBが一段と金利を引き上げることも難しくなっているだろう。SARBは金融環境の安定と、景気への配慮との間で厳しい選択を迫られることとなるが、今会合では利上げ再開には踏み切らず、追加利上げの可能性を示唆するまでに留めるのではないかと見ている。

<向こう1週間に発表予定の主要経済指標等>

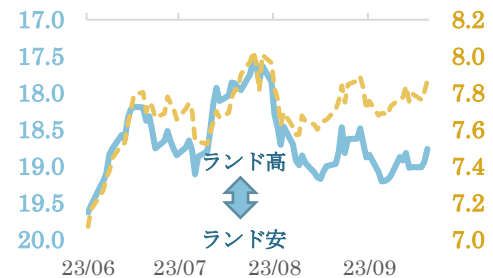
月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
9/21		SARB政策金利		8.25%		8.25%

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

南ア・ランドの推移

実線: 対ドルレート(左軸、逆目盛)

点線: 対円レート(右軸)

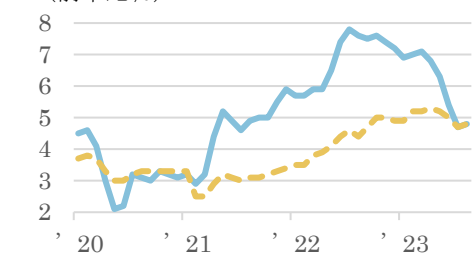


南アフリカ 消費者物価指数(CPI)

実線: ヘッドライン

点線: コアCPI

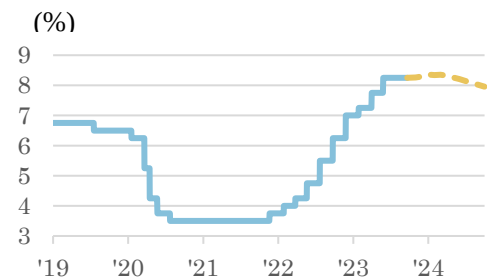
(前年比%)



南アフリカ準備銀行 政策金利

実線: 実績

点線: 市場の織り込み(※)



※市場の織り込みは3か月JIBORのフォワード契約から計算。2023年9月20日時点。

(資料: 南アフリカ統計局、ブルームバーグ)

<文責>

欧州資金部

シニア為替ストラテジスト

中島 将行

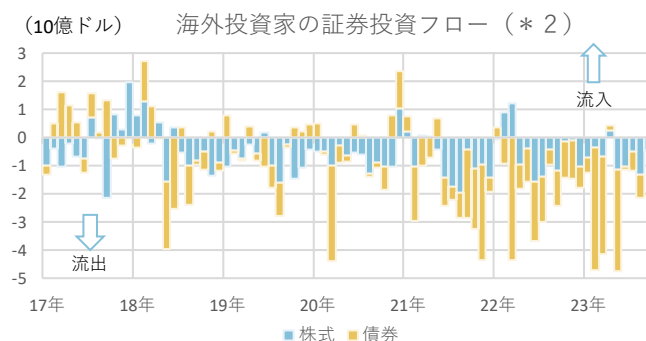
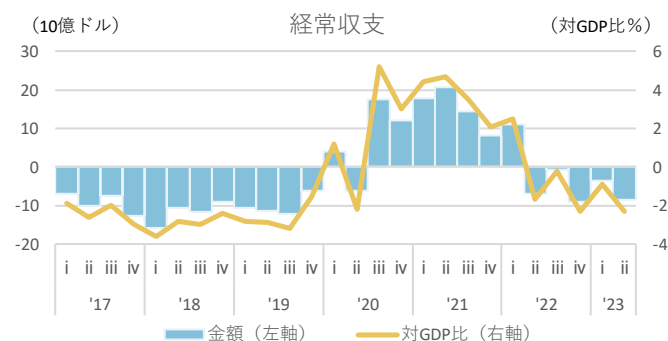
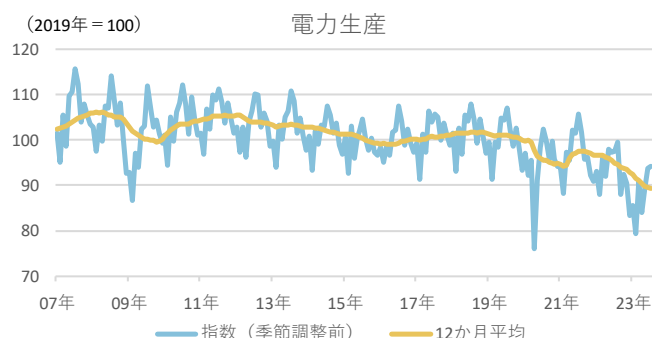
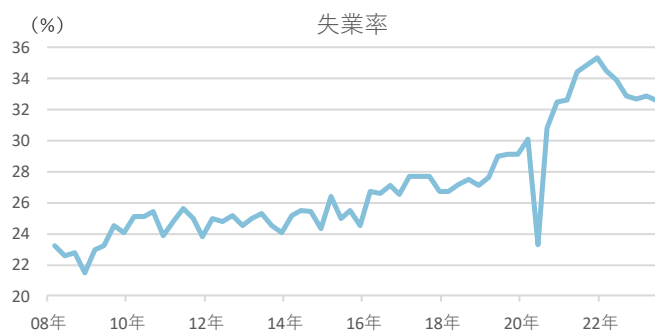
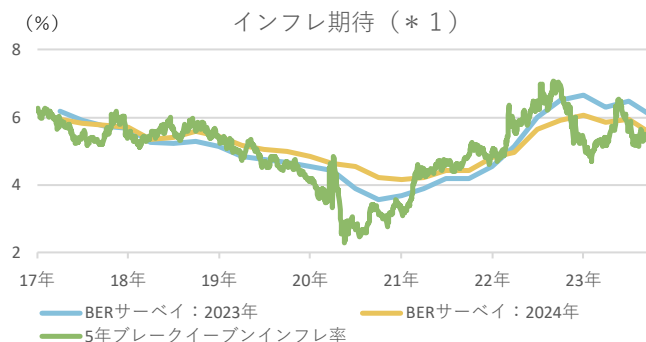
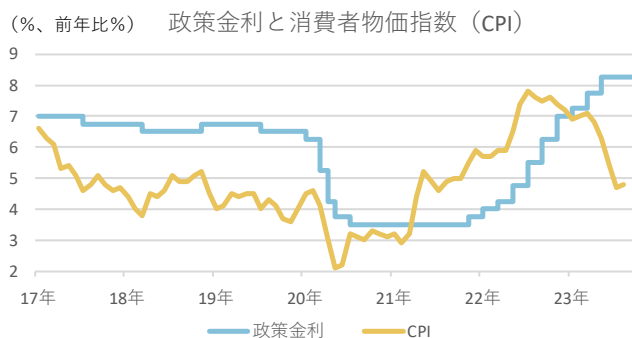
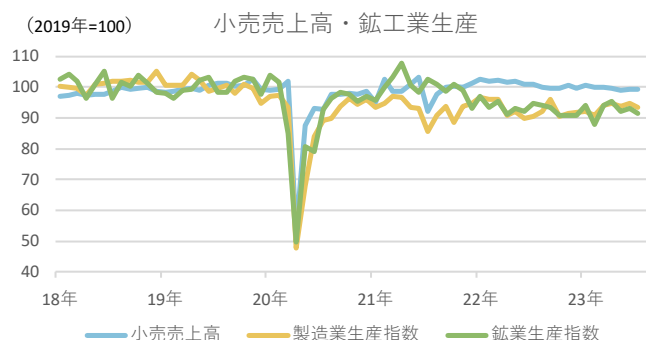
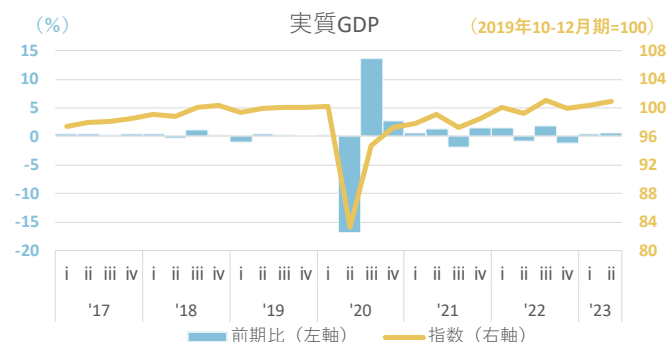
masayuki.nakajima@mhcb.co.uk

南アフリカ為替週報

2023年9月21日 | みずほ銀行欧州資金部

MIZUHO

<主要経済指標の推移>



* 1 : BERサーベイは南アフリカ経済調査局 (Bureau for Economic Research) による四半期ごとの調査。

経済アナリストや企業などが調査対象となっている。

ブレイクイーブンインフレ率は物価連動国債から算出される、市場が推測する期待インフレ率。

* 2 : 月次データ。ただし、2023年9月は1日から19日までの累計値。

(資料 ; 南アフリカ準備銀行/南アフリカ統計局/南アフリカ経済調査局/ヨハネスブルグ証券取引所/ブルームバーグ/みずほ銀行)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。